



The Society for Atomic Collision Research

原子衝突研究協会



原子衝突研究協会 第35回年会

8/9(月)～8/11(水) 奈良女子大学

日程: 2010年8月9日(月)～11日(水)

主催: 原子衝突研究協会

協賛: 日本物理学会, 日本化学会, 応用物理学会,
日本質量分析学会, 日本真空協会, 日本分光学会,
日本放射光学会, 奈良市コンベンションビューロー

会場: 奈良女子大学 (理学部G棟201・202)
近鉄奈良駅より徒歩5分, JR奈良駅よりバス5分(+徒歩5分)

参加登録料(講演概要集代含む):

協会会員(一般): 3,000円 協会会員(学生): 無料

非会員(一般): 4,000円 非会員(学生): 2,000円

一般講演申込締切 : 6/30(水) 17:00

講演概要集原稿締切 : 7/18(日) 17:00

ホームページ : <http://www.atomiccollision.jp>

概要

非会員(一般)の参加者は当研究協会へ仮入会(入会金無料)ができます。
仮入会者には2011年3月まで会誌「しょうとつ」を無料でメール配信します。

原子衝突研究協会 第35回年会 プログラム

(プログラムは変更の可能性があります。詳細は下記のホームページでご確認ください。)

<http://www.atomiccollision.jp>

8月9日 (月)

13:00	開場
13:25	開会
【特別講演】 (講演50分, 質問10分)	
13:30	T1 竹内孝江 (奈良女子大) マススペクトロメトリーにおける気相イオン化学と反応ダイナミクス
14:30	T2 横山啓一 (日本原子力研究開発機構) 同位体分離を目指した量子制御技術: 原子力の課題に挑戦する分子科学
休憩 (15分)	
【一般講演】	
15:45	P ショートプレゼンテーション
17:00	P ポスターセッション(2時間)

8月10日 (火)

9:00	開場
【シンポジウム講演 放射線物理学の最前線 — 原子衝突から生体照射まで —】 (講演40分、質問10分)	
9:20	シンポジウム趣旨説明 高口博志 (広島大)
9:30	S1 土田秀次 (京都大) 陽電子による固体内原子衝突のその場観察
10:20	S2 富田成夫 (筑波大) 高エネルギー宇宙線によるエアロゾル生成機構
11:10	S3 阿部知子 (理研) GeV重イオンビームによるDNA破壊と品種改良
昼食 (90分)	
13:30	S4 中島薫 (京都大) 絶縁体表面における高速イオン・分子イオンの斜入射散乱
14:20	S5 小川英巳 (奈良女子大) 粒子ビーム透過による固体薄膜からの二次電子放出
15:10	S6 小林泰彦 (日本原子力研究開発機構) 放射線誘発バースタンダー効果 —照射された細胞から周囲の照射されていない細胞への情報伝達—
16:00	シンポジウムまとめ 伊藤秋男 (京都大)
休憩 (15分)	
16:30	原子衝突研究協会総会
【原子衝突研究協会第11回若手奨励賞表彰式・受賞記念講演】 (表彰式10分, 講演40分, 質問10分)	
17:30	A 中野祐司 (理研) 3次元コヒーレント共鳴励起を用いたX線-VUV領域の2重共鳴と磁気サブレベルコントロール
18:45	懇親会 (奈良女子大学生協食堂)

8月11日 (水)

9:00	開場
【特別講演】 (講演50分, 質問10分)	
9:30	T3 松本吉泰 (京都大) 金属表面における分子振動ダイナミクスにおける電子-振動カップリング
10:30	T4 和田道治 (理研) 精密光学分光による原子核の研究
昼食 (90分)	
【一般講演】	
13:00	Q ショートプレゼンテーション
14:00	Q ポスターセッション(1時間45分)
15:45	閉会